

# 夢広がる すくすくスクール レター中学校

## 吹奏楽部 フルート三重奏

### 全日本アンサンブルコンテスト第36回青森県大会 金賞！！

12月17日(土)に下北文化会館で行われた、「青森県アンサンブルコンテスト第30回下北地区大会」において、フルート三重奏(2年1組石田夢乃さん、2年2組三国優依さん、1年3組吉田光希さん:曲「メルカダンテ 作曲“3つのセレナータ”よりI」)と、ユーフォニウム・チューバ四重奏(2年1組東田舞香さん、2年2組奥島海輝君、2年3組花部沙葵さん、1年1組畑中来佳君:曲「ロッシーニ 作曲 ウィリアム・テル 序曲」)の2組が、金賞を獲得しました。そのうち、フルート三重奏は下北地区の代表として、県大会へ出場しました。

1月14日(土)、八戸市公会堂で行われた「全日本アンサンブルコンテスト第36回青森県大会」でも、



フルート三重奏の三人

左から石田夢乃さん、三国優依さん、吉田光希さん

たくさんの観客を前に堂々の演奏で、聴いている多くの方を魅了し、見事！金賞を獲得しました。

石田夢乃さんは「リズムがゆっくりなところもあれば、速いところもあり、難しい曲だった」と話していました。また、吉田光希さんは「優依さんと夢乃さんとリズムを合わせることで、自分が時々失敗するところを重点的に練習した。その成果が出て嬉しい」三国優依さんは「県大会では、緊張していた中で止まることなく演奏することができました。音が汚くなったり裏返ったりしたのは、悔しかったけど、金賞を獲得することができて、とても嬉しく思います。これからも、もっと上の大会を目指して頑張ります」と力強くコメントしていました。

## 放射線について学びました

1月17日(火)、東北放射線科学センター理事で工学博士の高倉吉久氏と、教育研修部長の滝沢洋一氏が、1・2年生を対象に、実験や講話を通して放射線について正しい知識を身につけてもらうために、「東通科・環境エネルギー学習 放射線教室」を行いました。



高倉氏の実験

放射線について、高倉氏は「色々な種類があり、正しく使うことでとても便利になる」と話しており、生徒も「放射線って怖いイメージ」と最初は話していましたが、実験や講話のあとは、少しずつ印象が変わっていたようでした。



ライトをあてて放射線を見ています

## 5・6・7学年 ブロック集会

1月26日(木)に5・6・7学年ブロック集会が行われました。ブロック集会は、中1ギャップの解消や、小学生が先輩の良さに触れ、東通学園の一員としての意識を高めるために行われており、今回で3回目の集会となりました。



べこもち体験を発表する7学年

今回は、7学年(中学1年生)からの東通科で体験した「べこもち作り」の発表がありました。べこもち作りで上手かったところや難しかったところ、また、べこもちの新しい食べ方!も写真を見せながら紹介しました。



静かに発表を聞く小学生